

路地百選推薦書

推薦者氏名：松富 謙一

| | |
|----------------|---------------------|
| 推薦する路地（のまち）の名称 | 上町台地口縄坂（織田作之助シリーズ2） |
| 所在地 | 大阪市天王寺区夕陽丘町 |

【推薦する理由（路地のよいところ）】

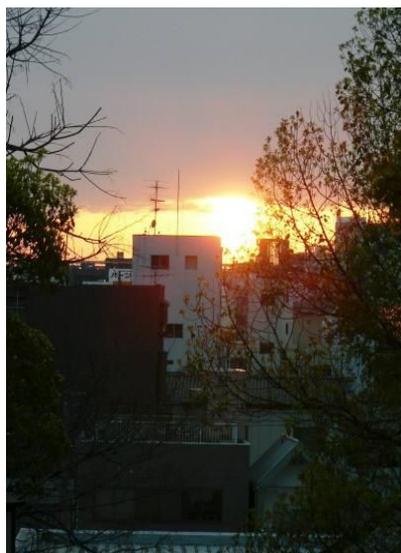
古代の大阪は、上町台地の西まで海が迫っていました。その為、大阪湾に沈む夕日を好み、その彼方にある西方極楽浄土の姿を思ったようです。今も谷町筋から松屋町筋にかけては急な坂道になっているので、西に沈むきれいな夕日を拝むことができます。特に両脇がお寺に囲まれた、この路地坂の狭角から望む夕景は格別です。

坂をのぼると織田作之助の文学碑『木の都』の一節が刻まれています。

「口縄坂は寒々と木が枯れて白い風が走っていた。私は石段を降りて行きながらもうこの坂を登り降りすることも当分あるまいと思った。青春の回想の甘さは終わり、新しい現実が私に向き直って来たように思われた。風は木の梢にはげしく突っ掛っていた」

かつて坂の中腹には、女子高等学校がありました。この一節から作之助が、女学生に夕陽燃ゆるように恋焦がしていたことを想像するのです。

【写真添付】



| | | | | |
|----|--|---|-------|-------------|
| 路 | 面積 | 約 h a | 路地の延長 | 約 150m |
| 地 | まちの | 口縄とは蛇のことであり、坂の下から眺めると、道の起伏が「蛇(くちなわ)」に似ているところから、この名が付けられたといえます。また、大阪城築城のとき、縄打ちを始めた地であるためという説もあります。 | | |
| の | 成り立 | | | |
| まち | 特色等 | | | |
| の | 付近の浄春寺には、天文暦学者の麻田剛立、画家の田能村竹田、春陽軒には国学者の尾崎雅嘉、太平寺には、医家の北山寿安ら、江戸時代に活躍した先人の墓があります。また、梅旧院には芭蕉の供養塔もみられます。 | | | |
| 概要 | （大阪市天王寺区 HP より抜粋） | | | |